

令和4年度 第2回 別所沼公園協議会

日時：令和4年9月6日(火) 15:00～17:00

会場：(公財)さいたま市公園緑地協会 2階会議室

次 第

1. 開 会
2. 前回会議までの振り返り 資料 1
3. 構成員の公募結果について 資料 2
4. 新たな構成員の自己紹介
5. 意見書の提出について 資料 3
6. 別所沼の水質について 資料 4
7. 別所沼会館について
8. 意見交換
9. その他連絡事項
10. 閉 会

【Memo】

別所沼公園協議会 前回までの振り返り

1. 第3回別所沼公園協議会出席者

区分	団体名等
学識経験を有する者	町田誠(国土交通省PPPサポーター)/会長
公民連携に係る識見を有する者	宮本恭嗣(さいたま市PPPコーディネーター)
本公園の利用団体の代表者	別所沼を守る会、100年別所沼、あそびの森、一般社団法人うらわClip、浦和別所沼公園ラジオ体操愛好会、一般社団法人 RUN DREAM 'S、浦和別所小魚迷人クラブ、ヒアシンスハウスの会
本公園の近隣の自治会長	別所沼第三自治会、大戸1丁目自治会、浦和仲町四丁目自治会
公園管理者	さいたま市都市公園課、南部公園整備課、(公財)さいたま市公園緑地協会

2. 主なご意見 (⇒公園管理者等の見解)

■意見書(案)に対する意見・要望(1/2)

・市長あてに意見書を出すという行為については賛成。

・意見書(案)第1項では「協議会としての啓発等と呼びかけるサイン設置に対するご協力をお願いします。」と記載があるが、「サイン設置」だけでなく、啓発イベントにも市の協力がもらえるようにすべきである。

⇒サイン設置の取組以外にも市の協力が得られるよう、サイン設置"等"とする。

・本公園に隣接した地区では高齢化が進み、災害時などのバリアフリーに不安がある。そうした内容にも対応できるような文言とすべきである。

⇒意見書(案)第4項「園内の水はけや樹木の根上がりに対する対策を講じてください。」というように特化した表記になっているものを、より広い視点の書きぶりに修正する。また、公園のランドデザインを市、協議会で考えていきたいといった旨についても記載する。

別所沼公園協議会 前回までの振り返り

■ 意見書（案）に対する意見・要望（2/2）

・意見書をだすことについては賛成だが、あれもこれもではなく、優先的に解決するテーマに絞った方が良い。
⇒意見書としては解決すべき課題を網羅的に示していくこととして項目の削除は行わない。ただし、意見書に示した各項目を実現していくために、今後分科会を発足させ、特定の議題に関心のあるメンバーのみで協議していくことを予定している。

・意見書(案)第5項のみ文末が「…当協議会とともに進めて下さい。」となっており、他の項目についても同様の表現としていただきたい。
⇒意見書(案)の冒頭の導入部分の文章にて、市と協議会が共に取り組む旨を記載する。

・意見書の構成員に行政機関の記載がない。
⇒記載する構成員に市や県の行政機関も含める。

■ 別所沼公園協議会の構成員の公募について

・構成員を新たに公募し、追加することに対しては協議会の参加団体から異論は出なかった。ただし、応募可能な条件を定めるか否か（具体的には現在の協議会メンバーからの紹介制の導入）は協議会参加者の中では意見が割れた。
⇒より広く意見を募るため今回の公募においては、応募条件を特に設けない。

■ 別所沼公園協議会での話し合いのオープン化について

・協議会で話し合われた内容をHPに公表するなどオープンにすることが望ましい。
⇒協議内容を公表する場合は議論を簡便にまとめた議事概要を公表する方向で今後検討する。また公表する媒体となるHPについては作成を検討する。

■ 別所沼で過去に検討された調査等の情報開示への要望

・かいぼりなどの、過去に別所沼で実施されてきた取組を知りたい。
⇒次回の別所沼協議会において、これまでの別所沼での取り組みに関する情報提供を行う。また、別所沼会館の現状についても埼玉県から情報提供いただく。

■ その他公園全般に関する意見

(公園内のマスク着用の方針について)

・公園内ではマスクを着用しなければならないか。

⇒厚労省から示されたマスク着用の考え方に準拠する(例:2m以上の感覚を確保できる場合はマスクをしなくともよいなど)。今後は実情に応じて公園内のマスクに関する注意喚起の内容を更新していく。

構成員の公募結果について

令和4年9月6日
別所沼公園協議会
資料2

公募の結果、以下の3団体から申し込みがあった。

No	団体名	代表者	役職
1	日本建築家協会関東甲信越支部埼玉地域会 (JIA 埼玉)	代田 正司	会長
2	SMF サイタマミュージーズフォーラム	岩上 城行	副代表
3	株式会社エイト日本技術開発	村山 克也	

令和4年9月6日

さいたま市長 清水 勇人 様

別所沼公園協議会会長 町田 誠

意見書

新緑の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃から、当協議会活動に対しまして、格別の御協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、当協議会は、都市公園法（昭和31年法律第79号）第17条の2の規定に基づく公園協議会として、別所沼公園の魅力の向上等を目的に活動を行っており、令和3年度もワークショップを行うなど、本公園の短期的な課題と長期的な展望などについて、議論を重ねてきたところです。

このたび、令和3年度の議論を整理した意見書を提出しますので、当協議会とともに改善に向けた検討、対応を図られますよう、よろしくお願い申し上げます。

- 1 協議会としての啓発等と呼びかけるサイン設置などに対するご協力をお願いします。
- 2 別所沼の水質に影響を及ぼしていると思われるメタセコイアの対応をはじめ、水質改善に係る調査研究をお願いします。
- 3 別所沼会館の敷地と公園との一体的な利用が図られるよう、埼玉県との協議を進めてください。
- 4 園内の水はけや樹木の根上がりに対する対策を講じてください。
- 5 公園内の未利活用区域等の活用に向けた検討を当協議会とともに進めてください。

別所沼公園協議会 構成員

あそびの森

一般社団法人うらわClip

浦和別所小魚迷人クラブ

浦和別所沼公園ラジオ体操愛好会

株式会社エイチ・アール・エス

ヒアシンスハウスの会

100年別所沼

別所沼観光協会

別所沼を守る会

一般社団法人 RUN DREAM'S

大戸1丁目自治会

浦和仲町四丁目自治会

別所第三自治会

宮本 恭嗣

埼玉県総務部職員健康支援課

さいたま市都市局みどり公園推進部都市公園課

さいたま市都市局みどり公園推進部南部公園整備課

公益財団法人 さいたま市公園緑地協会

別所沼公園の水質改善に向けて

1. 過去の取組み

<目的>

別所沼公園では、かいぼり実施以前は樹木の落葉や釣り餌、ゴミなどの影響と周辺の都市化に伴う湧水量の減少で、水質が徐々に悪化していた。また沼内の生息状況調査から、駆除すべき外来種が生息していることが判明した。そこで水質改善対策と併せ、外来種の駆除、ごみの撤去を目的とした「かいぼり」を実施することとした。

<調査手法>

かいぼり実施の前後で、それぞれ表層水と底泥を採取し、水質分析・底質分析を行った。

<期間>

H22年8月	水質・底質調査
H26年4月	かいぼり実施
H26年7月	水質・底質調査
H27年8月	水質・底質調査

2. かいぼりの状況

干し上げ中



かいぼり直後

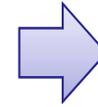


別所沼公園の水質改善に向けて

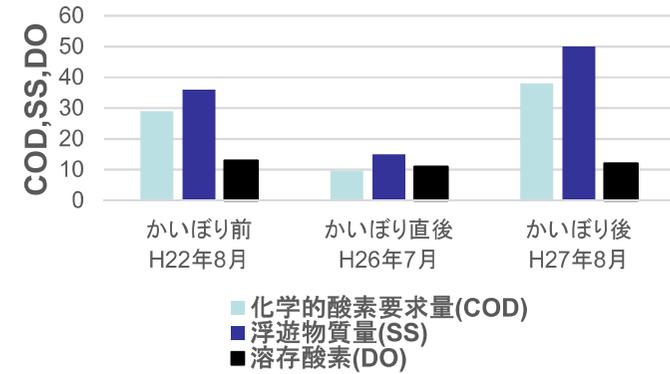
3. かいぼり前後の調査結果

かいぼり直後の結果

- 生物** 外来種が駆除され、別所沼に生息する在来種が保全された。
- 水質** かいぼり後の夏季は、冬季同様の汚濁濃度の低い傾向が見られ水質が改善された。
- 底質** 底質から栄養塩類の溶出が抑制されており、それに伴い水質の栄養塩類濃度が低減した。
- その他** 別所沼内に沈降していた廃棄物が取り除かれた。



かいぼり前後の結果



4. 今後の予定

